

日本一のおんせん県の仲間入りを

～ 再生可能エネルギーの事業化可能性調査を実施 ～



しょう てる お
生野 照 雄

清風クラブ

質 市内に温泉資源確保のため、泉源掘削ができないか。

答 地域創生課長

町村合併前、平成7年度に旧千歳村の農村公園内で掘削中、温水が湧出しましたが、水温が19・8度であったため、温泉とは認められませんでした。

平成9年度に旧緒方町で町内全域を対象に温泉探査が行われています。旧三重町では、民間による温泉掘削が行わ

れましたが、発掘に至っていません。自然湧出による温水が、伏野地区と菅尾地区で見つかりましたが、温泉分析の結果、泉温が摂氏12度と17度の単純冷鉱泉の泉質と確認されています。来年度から再生可能エネルギーの事業化可能調査をしたいと考えています。今後、この調査を活用して地熱調査ができないか検討します。

質

建設中の木質バイオマス発電所の余熱で泉源加温はできないか。

答 地域創生課長

今後、バイオマス発電の廃熱利用は、温泉の泉源がそこにあるかが主な課題になるので、調査等が必要と考えます。

どうする消防団の再編

～ 再編計画を策定予定 ～

答 市長

組織検討部会を立ち上げ、災害発生時の初動体制の強化・消防施設及び資機材の効率的な運用・団員確保の負担軽減など協議され、部会から消防団長に答申が出されました。

答申を受け、消防団長を中心とした組織再編幹部会議で、部及び分団の統廃合案の作成など協議を行ってきま

した。消防団は地域とのつながりが強く、各町のこれまでの経緯や状況が異なることから、現在、地域に合わせた再編案を各方面隊、分団ごとに協議中です。今後は平成28年3月までに方面隊ごとに再編計画案を作成し、各自治会と地元消防団で計画を策定する予定です。

質

消防団の組織再編の現状と課題は。



出初め式（緒方町）

温泉＝温泉法では、温泉とは温泉源から採取される泉源が摂氏25度以上または、温泉物質を1つ以上（規定値がある）含んだものと規定されている。



かず とし だ うち
内田 俊 和
緑政会

豊後大野市の観光事業は大丈夫か

～ 里の旅という名称、少しずつ定着～

質

一般社団法人ぶんど大野里の旅公社は、市長の施政方針での説明と現実の違いがあるが、どの程度目的と違いを感じるか。

答 市長

里の旅という概念的な言葉は、豊後大野市の魅力をアピールする名称として少しずつ定着しつつあります。今後は、その内容をより具体的にし、PRしていく必要があると思います。そのためには、里の旅公社の機能の充実が求められます。

質

補助金団体の補助金の支給の在り方は、どのようにルールが決められているか。余剰金のできるような補助金支給はよくないと思うが。

答 市長

ぶんど大野里の旅公社への補助金は施策補完型に位置付けていることから、補助額は補助対象経費を積算した額の範囲以内となっています。

質

平成26年度の貸借対照表の正味財産225万5603円は精算金にあたらぬのか。

答 商工観光課長

精算金にはあたらぬかと考えます。平成26年度3月までに事業実施したということで、対象経費で認めて精算は行っています。

質

公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣は派遣等に関する法律・条例に基づき人事処理されていると思うが、現状は。

答 市長

法律、条例を根拠に派遣を行うとの選択肢もありましたが、体制づくりが急務であったため、人的援助を行いました。

学校給食共同調理場調理業務の外部委託について

～ 民間活力の導入を～

質

一般PTA会員には周知されていない点は説明不足ではないか。

答 教育長

市PTA連合会会議、校長・所長会議にて、関係者への周知をお願いしてきたところです。

質

研修先の民営化した自治体で、并当で過ごした現実を聞き、調理員は公が確保して提供することが大事では。

答 教育長

調理員の確保は当然に受託事業者で行うべきものと考えます。